

2013 年度 小委員会活動成果報告

(2014 年 2 月 20 日作成)

小委員会名	非構造部材の耐震設計指針改定小委員会	主 査 名：清家剛 就任年月：2013 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工本委員会 (内外装工事運営委員会)	委員長名：本橋健二 主 査 名：輿石直幸
設 置 期 間	2013 年 4 月 ～ 2017 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>初年度：1) 東日本大震災後の非構造部材の耐震設計に関する情報収集と整理 2) 指針の基本的な考え方の検討 3) 改定の基本方針の検討と全体目次構成検討</p> <p>2 年度：1) 指針の基本的な考え方の検討 2) 改定の基本方針の検討と全体目次構成検討 3) 各パートの執筆分担決定</p> <p>3 年度：1) 全体の執筆 2) 全体の調整</p> <p>4 年度：1) 原稿完成・査読・修正 2) 講習会の企画・実施</p>	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 主査 清家剛(東京大学) 幹事 名取発(東洋大学) 江口亨(横浜国立大学) 委員 長谷川直司(建築研究所)、石原直(建築研究所) 脇山善夫(国土交通省国土技術政策総合研究所) 川口健一(東京大学生産技術研究所)、元結正次郎(東京工業大学) 山田哲(東京工業大学)、楠浩一(横浜国立大学)、輿石直幸(早稲田大学) 井上朝雄(九州大学)、兼松学(東京理科大学)、山中祐一(JRE 設計)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2013 年度予算	100,000 円	ホームページ公開の有無：無し 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会 承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	1. 各委員より関連する最新の研究成果などについての報告。(全回) 2. 指針の考え方についての議論。(全回) 3. 指針改定の基本方針についての議論。(全回)
委員会活動の問題点 ・課題	1. 関連する規準等の改定が本委員会と同時並行で進んでおり、その動向に注意 して、日本建築学会の指針としての位置づけを明確にする。 2. 学術的な研究成果が少ない部位・部材についての耐震設計の指針を如何に示 すかについては、継続的に議論をする。 3. 適当な時期に指針改定の執筆WGを立ち上げ、関連する業界団体などからも 参加者を募る。

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。

*表中の「(書名)」等の赤文字は、記述を誘導するための説明である。記載の有無にかかわらず最終的には削除のうえ提出すること。